

# An Invitation to Japan

1965  
作品ナンバー0066

[日本への招待]

1965年観光映画コンクール特別賞 第14回コロンバス映画祭クライ  
ス賞 第9回マルセイユ国際観光映画祭第2位 第3回イタリア・  
グリニアス国際観光映画祭第1位

外務省に続いて、桜映画社では、国際観光振興会の日本紹介映画を  
作るようになった。これは、その第1作である。



東京は日本の顔だが、年を追って変貌を続けている大都会である。  
その真ん中でいつも変わらないのは皇居で、静かな日本美を見せて  
いる。中央官庁街、ビジネスセンター丸の内、それに続く銀座は流  
行の中心地でもある。少し足を伸ばすと浅草。雷門に入って仲見世  
の庶民的な賑わいを通り、浅草寺の境内へ。ここには信心深い人々  
の参詣がたえない。旅の楽しさは食べることにもある。スキヤキ、  
てんぷら等々、日本の食べ物は豊富だ。

自然に順応して暮らす日本人の伝統的な生活感情や美的感覚は、  
四季の変化が鮮やかで温和な自然に根ざしている。東京の周辺にも  
その美しい自然を見ることができる。華嚴の滝や東照宮で有名な日  
光国立公園。大仏と禅寺の多い鎌倉。豊富な温泉と富士山を間近に  
みる箱根。さらに新幹線で西へ3時間で、京都、大阪へ。

京都は8世紀から19世紀まで日本の文化の中心だった古都で、日  
本人の心のふるさとでもある。織物、陶磁器などの伝統工芸が残り、  
寺の多い町でもある。春は桜、秋は紅葉が美しい。京都の近くには  
日本最古の都、奈良がある。中でも法隆寺は7世紀初めに建てられ  
た世界最古の木造建築である。奈良は1000年以上も昔の仏像彫刻の  
宝庫でもある。西へ向かうと古くから商業都市として発達した大阪。  
ここには大阪城があり、さらに西には美しい姫路城がある。そして  
無数の小さな島と松の木が美しい瀬戸内海が広がっている。

記録

35ミリ

カラー／28分

英・米・仏・独・西・  
葡語版

■企画  
国際観光振興会

スタッフ

■製作・脚本

村山英治

■演出・撮影

木塚誠一

■照明

菱沼誉吉

■音楽

間宮芳生

■編集

沼崎梅子

■助監督

長井 博

■撮影助手

田中 行

■解説

ピーター・デュヘア

— (英語版)